

**【主な事業】** ○は新規事業 ●は拡大事業 △は継続事業

## **安全・安心の実現**

### **●地域防災計画と津波避難計画を策定し**

#### **津波ハザードマップを全戸配布**

(2219万円)

23、24年度の2カ年で地域防災計画の見直しを行っており、現行の計画に津波の想定を修正して加えます。また、津波に対する備えとして、避難行動や避難場所、避難路を示した津波避難計画を策定します。さらに津波ハザードマップを作成し、全戸配布します。

### **○町会・自治会に防災ラジオを配布**

(2703万円)

災害時の、防災情報や緊急を要する行政情報などを、迅速かつ的確に伝達するため、防災行政無線からの放送を受信することができる防災ラジオを町会・自治会に配布します。100世帯に1台を目安に配布するもので、緊急時に放送される防災行政無線の情報が流れます。

### **●防災行政無線設備の更新と新設**

(5686万円)

防災行政無線設備のバッテリーや受信機の更新を行います。また、船橋小学校の改築に伴い移設するほか、新たに小室4号緑地と芝山の石の山児童遊園に設置します。

※設置台数 170カ所(23年度現在)

## ●防災MCA無線設備の更新と増設

(3754万円)

災害時に電話回線が不通となった場合の、情報収集や伝達手段を確保するため、防災MCA無線を、避難所になっている小・中学校、鉄道・電気・ガス、水道等のライフライン関係の事業者、警察署・消防局、病院、市役所などに整備しています。24年度は半固定型12基、携帯型74基を公民館や保健センター、放課後ルームなどに新たに整備するとともに、既設の機器のバッテリー更新を行います。

※設置箇所 495カ所

## ●避難所等と消防職員への備蓄品を整備

(5225万円)

災害時に備えて、食料品、生活必需品等の備蓄物資を防災倉庫と全小・中学校に整備しています。24年度は新たに13生涯学習施設と勤労市民センター、市立高校に整備します。特に、食料品については、地産地消にも配慮し、船橋産の小松菜や人参のパウダーを練り込んだ「パンの缶詰」も配備します。また、避難所への誘導看板や表示看板などを設置します(4842万円)。

さらに、災害時に、継続的な災害活動を行う消防職員の食糧と簡易トイレを備蓄します(383万円)。

## ●私立幼稚園の

### 災害対策に要する費用に助成

(495万円)

私立幼稚園における、非常食や飲料水の備蓄などの災害対策にかかる費用に対して新たに助成します。

※助成額 園児1人あたり500円

## ○給水車を配備

(1706万円)

災害時の給水活動が円滑に行えるよう給水車2台を配備します。

※タンク容量 2000リットル(500ミリペットボトルで約4000本分)

吐出容量は1分あたり最大で320リットル

## ○防災用井戸の調査を実施

(2400万円)

災害時の飲料水や生活用水を確保するため、市内20カ所に防災用井戸を設置しています。設置されていないコミュニティ地区や飲用水質基準に適合できない地区に、今後新たに井戸を設置していくため、調査を行います。

### ・現在の設置場所

小学校7校、中学校5校、消防署4署、その他(公園など)4カ所

### ・今後設置する予定のコミュニティ地区

坪井地区、海神地区、二和地区、大穴地区

### ・水質基準に適合できない防災井戸(生活用水としては利用可)

東船橋防災倉庫、芝山防災倉庫

## ○大規模災害時における

### 要援護者の援助や支援に向けた情報の共有

(534万円)

市が保有する災害時要援護者情報を、本人の同意の上で、社会福祉法人 船橋市社会福祉協議会が行っている「安心登録カード事業」と、データの共有化を図り、大規模災害時における要援護者の安否確認などに活用します。

※災害時要援護者 … 災害時に危険回避を行うことが困難な人。また、避難生活や生活再建において、他者による支援を必要とする人

### ※安心登録カード事業

高齢者でひとり暮らしの方、高齢者のみの世帯、障害がある方等に対する日ごろの見守り活動をはじめ、事件・事故、突発的な病気などの緊急時や災害時での救援・支援のために「安心登録カード」（自分の情報）を登録し、地域で共有する制度。現在は、約5200人が登録。

## ○震災時に緊急輸送道路を確保するため

### 沿道建築物の耐震診断に助成

（830万円のうちの406万円）

大規模な地震発生時に、避難、救急、消防活動、物資の輸送などを行う重要な道路として、市の地域防災計画で定めた緊急輸送道路を確保するため、震災時に倒壊し、緊急輸送道路を閉塞する恐れがある沿道の建築物について、所有者が行う耐震診断費用の一部を助成します。

※22年度から緊急雇用創出事業として、緊急輸送道路の沿道建築物調査を実施

### ※助成額

- ・耐震予備診断 ⇒ 診断に要する費用の3分の2（限度額3万4000円）
- ・耐震本診断 ⇒ 診断に要する費用の3分の2（限度額200万円）

## ○行田2丁目の国有地の活用について

### 基本・実施設計を実施

（4500万円のうちの4000万円）

行田2丁目の国家公務員船橋体育センター跡地に、福祉施設等の整備を行うとともに、非常時には緊急消防援助隊等の活動拠点となる多目的広場や、防災備蓄倉庫を整備するなど、「福祉と防災の拠点づくり」を計画しています。24年度は、土地等の活用についての基本・実施設計と測量調査を行います。

**※国家公務員船橋体育センター跡地の概要**

所在地：船橋市行田 2-15-14

面積：3万3644.09㎡

**※整備検討施設**

保育園、児童発達支援センター（8ページ参照）、  
重度の身体障害者の通所による生活介護事業所（12ページ参照）、  
防災備蓄倉庫、多目的広場、テニスコート など

**※今後のスケジュール（予定）**

24年6月ごろ 国の審議会が開催され、船橋市への売却を審議  
25年度 用地取得、全体の造成工事と区画整理  
26年度 早期に整備が必要な施設の建築開始  
27年度～ 上記以外の施設の整備を随時開始

**△清掃工場、下水道処理施設で**

**放射性物質を検査**

（1146万円）

南部（680万円）・北部（370万円）の各清掃工場で発生した焼却灰や排ガスのほか、高瀬（48万円）・西浦（48万円）の各下水処理場の下水汚泥に含まれる放射性物質を引き続き測定し、適正な処理を行います。

**△農産物と土壌の**

**放射性物質の検査を実施**

（326万円）

放射性物質に対する市民の不安を少しでも軽減させるため、市内の農産物と土壌の放射性物質検査を行い、船橋産農産物の安全を確認します。

## △消防車両を更新し

### 消防救急無線をデジタル化

(3億667万円)

消防・救急体制の充実を図るため、老朽化した消防車両の更新と資機材の整備を行います(1億4017万円)。また、消防救急無線を現在のアナログ方式から、高度利用可能なデジタル方式へ移行します(1586万円)。無線基地局は、県域で一斉に整備し、整備・管理は千葉県市町村総合事務組合が行います(1億5064万円)。

#### ※更新する車両

高規格救急自動車、水槽付消防ポンプ自動車、空気充填車、  
小型動力ポンプ付水槽車

## ●古和釜中学校内に耐震性貯水槽を整備

(1665万円)

大地震などにより、消火栓が使用できなくなった場合に備え、消火用水として、古和釜中学校内に耐震性貯水槽(100立方メートル)を整備します。

※耐震性貯水槽の整備状況 市内33カ所

## △安全で安心できるまちへ

### 防犯カメラの設置に補助

(108万円)

より一層安全で安心なまちを実現するため、自主防犯活動を補完する目的で防犯カメラを設置する町会・自治会等に設置費用の一部を補助します。

※防犯カメラの設置費補助→補助率50パーセントで200万円を上限

## 福祉体制の確立

### ●保育所待機児童対策として

#### 保育所を整備する法人に補助

(6億5548万円)

保育所の待機児童対策として、私立保育所の施設整備を行う社会福祉法人に対して建設費の一部を助成し、25年度を目途に230人の定員増を図ります。

#### ※施設整備を行う私立保育所

杉の子保育園 増改築 定員110人 → 120人

てまり保育園 増改築 定員120人 → 130人

(仮称) たちばな保育園 増築 定員30人 → 90人

(仮称) 習志野台2丁目保育園 新設 定員90人

(仮称) 高根台2丁目保育園 新設 定員60人

### ○一定基準を満たす認証保育所に補助

(1098万円)

待機児童対策のため、認可外保育施設のうち、一定基準を満たす施設に対し、国の補助制度に基づいて、認証保育所の認定を行い、運営費の一部を補助します。

### ○認可外保育施設に対して

#### 入所児童の健康診断費用を助成

(187万円)

認可外保育施設に対して、入所している児童の健全な発育と安全を確保するため、健康診断の経費の一部を助成します。

## ●より質の高いサービスへ

### 私立保育所児童の保育環境を向上

(16億802万円のうちの1459万円)

産休明け保育の実施に伴い看護師を雇用している私立保育所と、障害児を保育する私立保育所に行っている補助金を増額するなど、職員の雇用を促進して、入所する児童の処遇向上を図ります。

## ○児童発達支援センターの

### 整備に向けて事業者を選定

(144万のうちの11万円)

建築後40年が経過し、老朽化が進む知的障害児通園施設「さざんか学園」を、現在の通園に加え、障害児相談支援や保育所等への訪問支援を一体的に支援する、児童発達支援センターとして、行田の国家公務員船橋体育センター跡地に建て替えるため、事業者の選定をします。オープンは27年度の予定です。

## △耐震補強のため

### 公立保育所の建て替えなどを実施

(14億653万円)

安全な保育環境を確保するため、公立保育所の建て替えや補強工事などの耐震化整備を順次行っていきます。

※建替え工事 ⇒ 中央保育園、三山保育園、湊町保育園、

習志野台第一保育園(いずれも24・25年度)

耐震補強工事 ⇒ 高根保育園(24・25年度)

建替えの設計 ⇒ 若葉保育園

耐震補強の設計 ⇒ 習志野台第二保育園ほか1園

用地の購入 ⇒ 習志野台第一保育園

## ●新たに整備する保育所用地を取得

(2億1455万円のうちの2億768万円)

飯山満町2丁目に整備予定の保育所用地を取得するとともに、事業者の選定を行います。また、旭硝子船橋工場跡地の開発事業地内で、市への寄付が予定されている保育所用地について事業者の選定等を行います。

## ●児童ホームの耐震補強工事等を実施

(6342万円)

安全に利用できる環境を確保するため、耐震診断の結果、対策が必要とされた高根台児童ホーム、習志野台児童ホームで耐震補強工事を行うほか、松が丘児童ホーム体育館と西船児童ホーム屋内の改修工事を行います。

## ●保育園、児童ホームなどにAEDを設置

(4億3975万円のうちの311万円)

現在、市役所や各公民館、市立小・中・高等学校など、228の公共施設にAED(自動体外式除細動器)を設置し、集会施設にはすべて整備をしています。24年度は、現在AEDを利用ができない公立保育園、児童ホーム、放課後ルーム、子育て支援センターにAEDを設置します。

### ※24年度設置する施設

- ・公立保育園 26施設
- ・児童ホーム 14施設
- ・放課後ルーム 5施設
- ・子育て支援センター 1施設

## ●放課後ルームを整備

( 8 8 8 8 万円)

若松、坪井の各放課後ルームについて定員増を図るための整備を行います。また、船橋小学校の改築と合わせて、既存の放課後ルームの解体工事を行うとともに、新校舎内に新たなルームを整備します。

### ※ 24年度整備する放課後ルーム

- ・ 若松放課後ルーム 65人⇒130人(65人増)
- ・ 坪井放課後ルーム 55人⇒112人(57人増)

## △「子ども手当」「子どものための手当」を支給

( 1 0 8 億 5 5 1 2 万円)

国の施策として、子ども手当と子どものための手当を支給します。子どものための手当は、3歳未満の子ども1人につき月額1万5000円、3歳以上小学校修了前までの子ども1人につき、第1子と第2子は月額1万円、第3子以降は1万5000円、中学生は月額1万円を支給します。なお、6月以降分については所得制限があり、所得制限以上の場合には子ども1人につき月額5000円が支給されます。

## △障害者福祉施設等の整備を支援

( 1 9 9 0 万円)

障害者のケアホーム・グループホームを整備する社会福祉法人に対して、整備費の一部を助成します。

### ※新たに整備するケアホーム・グループホーム

整備法人 社会福祉法人 大久保学園

定員 10人

建設予定地 金堀町425番地3

**●重度身体障害者への  
入浴サービスを拡大**

(4571万円)

在宅の重度身体障害者で入浴が困難な人に、定期的に入浴サービスを行っていますが、利用者のニーズを考慮し、利用回数を週1回から週2回に拡大することで、利用者の保健衛生の向上と介護者の負担軽減を図ります。

**●身体・知的・精神障害の三障害を  
一元化した総合的な相談サービス体制を強化**

(3471万円)

身体・知的・精神障害の三障害を一元化した、相談支援の中核的な役割を担う機関として、基幹相談支援センターを設置します。障害者等の相談や情報提供、助言を行うほか、市内各所にある相談支援事業者との連絡調整や、関係機関の連携の支援を行うなど、相談機能の強化を図ります。

**○障害者虐待防止センターを設置**

(598万円)

障害者虐待の防止と養護者支援のため、虐待の通報窓口や相談等を行う障害者虐待防止センターを設置します。

※「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」で、  
24年10月から設置することが義務化

## △北総育成園で新棟建設と

### 既存棟の改修設計を実施

(8億6303万円)

昭和49年の開園から37年が経過し、建物の老朽化と入所者の高齢化に伴う障害の重度化が進んでいる北総育成園で、施設環境の充実を図るため、バリアフリー対応の新棟を建設するほか、既存棟の改修や耐震補強工事のための実施設計を行います。

#### ※北総育成園新棟の概要

建設場所 香取郡東庄町笹川い字龍ヶ谷5852番1ほか

構造 鉄筋コンクリート造 地上3階建

延床面積 2477㎡

## ○重度の身体障害者の通所する生活介護事業所を

### 設置・運営する事業者を選定

(1744万円のうちの9万円)

身体障害者福祉作業所太陽が、定員に余裕がなく新規利用者の受け入れが今後難しくなる見込みであることから、新たな受け入れ先となる、重度の身体障害者のための通所による生活介護事業所の設置に向け、事業者の選定をします。施設は、行田の国家公務員船橋体育センター跡地に民設民営で設置され、オープンは27年度の予定です。

#### ※生活介護

常時介護を必要とする障害者に対して、主として昼間において、食事の介護や創作的活動などを行うサービス

## ○訪問看護等事業に従事する

### 看護師の雇用を促進

(2317万円)

第6次高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画から導入される定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所等に対して、看護師の雇用を促進するための助成を行います。

#### ※定期巡回・随時対応サービス

重度者をはじめとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、短時間の定期巡回型訪問と随時の対応を行うサービス

## ●介護保険料のコンビニ収納に向け

### システムを改修

(1384万円)

現在、納付書で納付をお願いしている介護保険料について、被保険者の利便性向上を目指し、25年度からコンビニエンスストアでも納付できるよう、システム等を構築します。

※現在コンビニ収納できるもの 市税、下水道使用料、国民健康保険料、  
保育料、放課後ルーム児童育成料

## ○ケア・リハビリセンターを改修して

### 継続したリハビリを提供

(1003万円)

ケア・リハビリセンター（飯山満町2）内に診療所と訪問看護ステーションを設置し、市立リハビリテーション病院等の回復期病床を持つ病院等と、密接な連携体制を整えることで、回復期から地域生活期までの継続したリハビリを提供していきます。25年度の施設改修に向けて、24年度は設計を行います。

## ○保健と福祉の総合相談窓口を開設

(660万円)

高齢者、障害者、児童など、さまざまな要因が重複した相談に対応するため、保健・福祉の横断的な総合相談窓口を設置します。現在の専門性のある窓口機能体制を活用しながら、社会福祉士や精神保健福祉士などが相談に応じたうえで、必要に応じて担当各課や関係機関につなぐなどして、解決へ結び付けます。

なお、窓口設置にあたり、現在、地区社会福祉協議会が行っている福祉相談窓口と連携を図る必要があることから、業務を充実させるため、福祉相談にかかる費用の一部を補助します。

**※保健と福祉の総合相談窓口設置場所 → 市役所本庁舎内**

**開設予定 24年12月**

## 教育環境の充実

### △小・中・高等学校等の耐震化を促進

(8億4854万円)

耐震診断の結果を基に、23年度からの継続事業も含め、校舎の改築や校舎・体育館の耐震改修工事、耐震補強設計を行います。船橋小学校は既存校舎等の解体工事を行うとともに、26年度までの3カ年で新校舎の建設工事を行います。葛飾小学校では23年度から引き続き新校舎の建設を行います。

#### ※小学校改築工事（4億8656万円）

- ・(校舎) 葛飾小、船橋小※解体工事を含む

#### 小学校耐震補強工事（23年度予算を補正）

- ・(校舎) 二宮小など7校8棟
- ・(体育館) 大穴北小など25校25棟

#### 中学校耐震補強工事（23年度予算を補正）

- ・(校舎) 金杉台中など3校3棟
- ・(体育館) 前原中など8校8棟

#### 小学校耐震補強設計（1億1933万円）

- ・(校舎) 高郷小など8校9棟
- ・(体育館) 高根小など5校5棟

#### 中学校耐震補強設計（8843万円）

- ・(校舎) 若松中など6校8棟
- ・(体育館) 行田中など3校3棟

#### 中学校改築設計（1億1778万円）

- ・(校舎) 湊中、前原中

#### 市立高校普通教室棟・特別教室棟耐震補強設計（2844万円）

#### 市立特別支援学校本校校舎・分校体育館耐震改修工事（23年度予算を補正）

#### 市立特別支援学校分校校舎耐震補強設計（800万円）

## △三咲小学校、法典小学校、行田中学校校舎を増築

(7億6663万円)

児童・生徒の増加に伴い教室数が不足する三咲小学校、法典小学校、行田中学校の校舎を増築します。また、坪井小学校では校舎増築のための設計(2530万円)を、坪井中学校では給食棟増築のための設計(3452万円)を行います。

### ※増築教室数

- ・三咲小学校 12教室
- ・法典小学校 7教室
- ・行田中学校 6教室

## △全小・中学校と市立高校で

### 独自の英語教育を実施

(2億6633万円)

将来、国際社会において活躍する「英語を話せる船橋の子ども」の育成を目指し、これまで国の「英語教育特区」や「教育課程特例校」の指定を受け、また19年度からは市内の全小学校54校と全中学校27校で、英語教育の推進事業に取り組んでいます。

24年度は、すべての小・中学校と市立高校にALT(外国語指導助手)を、小学校に英語指導コーディネーターを配置します。また、ALTへの研修を充実させ、子どもたちが楽しみながら英語に親しめるように、より質の高い英語教育を推進していきます。

### ※「英語指導コーディネーター」

ALT、学級担任と連携して、授業の進め方などのプランづくりをするほか、アドバイスなどを行います(小学校のみ)

### ※英語教育特区は18年3月認定(一部実施)

※教育課程特例校は20年度指定(24年度からは中学校が新学習指導要領の全面実施のため、小学校のみの指定)

●大穴小学校、西海神小学校、高根台中学校に特別支援学級  
習志野台中学校に発達障害通級指導教室を開設

(410万円)

特別支援教育を必要とする児童・生徒に対し、適切な指導と支援を行うため、大穴小学校、西海神小学校に「知的障害特別支援学級」、高根台中学校に「自閉症・情緒障害特別支援学級」を開設します。

また、習志野台中学校に「発達障害通級指導教室」を開設します。

※特別支援学級（24年度の体制）

- ・小学校⇒知的障害（22校）、自閉症・情緒障害（3校）、難聴（1校）
- ・中学校⇒知的障害（9校）、自閉症・情緒障害（2校）

※通級指導教室（24年度の体制）

- ・小学校⇒言語障害（4校）、発達障害（4校）
- ・中学校⇒発達障害（2校）

●高根台第二小学校と中野木小学校で給食調理業務を委託

(10億5428万円)

高根台第二小学校と中野木小学校の給食室を改修し（1億2176万円）、高根台第二小学校で24年9月より、中野木小学校で25年2月より給食調理業務の委託が始まります。2校を含めて、小学校の給食調理委託校は36校です。

●姉妹校ヘイワード市・モロー高校との交流

(150万円)

平成元年に市立船橋高校と姉妹校提携をした、米国ヘイワード市・モロー高校から10名程度の短期留学生を受け入れ、文化交流などを行います。

## △ 26年度のオープンに向け浜町公民館を建設

(5643万円)

昭和56年に開館し、無償貸与期間が終了する浜町公民館を、現在の近隣地に新たに建設します。施設は、鉄筋コンクリート造りの3階建てで、オープンは26年度を予定しています。

### ※建替後の浜町公民館の概要

建設場所	浜町2丁目4-7の一部
敷地面積	約1600㎡
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建
延床面積	約2186㎡

## ○北部公民館・豊富出張所の

### 建て替え工事に着手

(5266万円)

建築後37年を経過し、老朽化が進む北部公民館および併設する豊富出張所を現在の敷地内に、25・26年度の2か年で新たに建設します。施設は、鉄筋コンクリート造りの2階建てで、24年度は、基本・実施設計等を行い、27年度のオープンを予定しています。

### ※北部公民館・豊富出張所の概要

建設場所	豊富町4
敷地面積	約3955㎡
開設予定	27年度

## △高根公民館にエレベーターを

### 設置するための設計を実施

(945万円)

高齢者や障害のある人が気軽に利用できるようバリアフリー化を推進するため、高根公民館にエレベーターを設置するための設計を行うとともに、併せて耐震補強設計も行います。

## ○西図書館の建設に向けて

### 基本・実施設計を実施

(8430万円)

東日本大震災により、建物が被害を受けた西図書館を、新たに現在の西船多目的広場に25・26年度の2カ年で建設します。館内には、ギャラリーやくつろぎの場を設置する予定で、24年度は、基本・実施設計等を行うとともに、旧西図書館の解体設計を行います。

#### ※新図書館の概要

建設場所 西船1丁目153-11、山野町98-26

敷地面積 約1555㎡

開館予定 27年度

## △市民文化ホール客席と

### 舞台照明設備を改修

(1億9090万円)

老朽化した客席を改修して広くするほか、1階席中央ブロックの前後の席をずらし、見やすく快適に利用できるようにします。また、舞台を光によって演出するための操作部である調光操作卓等を更新し、照明設備の充実を図ります。工事は24年2月から5月まで行います。

※改修後の客席数 1106席→1000席

## ○中央公民館の耐震補強設計を実施

(4182万円)

安全に利用できる環境を確保するため、耐震診断の結果、対策が必要と判断された中央公民館では、市民文化ホールと合わせて耐震補強工事を行うための設計を行います。25年度に工事に伴う意匠設計・外壁補修と屋上防水工事設計を行い、26～27年度の2カ年で工事を実施する予定です。

## ○地域住民の連携・協力で学校を支援

(60万円)

地域全体で学校を支援していこうと、中学校区をエリアとして、学校、家庭、地域の相互の連携協力による体制づくりを進めています。小・中学校での授業補助や植栽の手入れ、図書の貸し出しなどの活動経費に対して補助するもので、24年度は、三山中学校区と海神中学校区で取り組みを行います。

## **地域経済の活性化**

### **△「一店逸品運動」など**

#### **商業活性化事業を支援**

( 9 3 6 万円)

空き店舗対策や商店街活性化対策等の各種活性化事業に助成するほか、優れた商品を発掘し、各店舗の魅力を引き出すことで活性化に取り組む「一店逸品運動」に対して支援を行います。

#### **※助成する主な事業**

**空き店舗の活用への家賃補助、駅周辺の商店街が行う食べ歩き企画、  
商店街ガイドマップ作成 など**

#### **※一店逸品運動の支援をする商店街**

**習志野台商店街**

### **△「ふなばし産品ブランド」を推進**

( 1 9 0 万円)

本市の農水産物を使用した加工食品、商工業製品、伝統工芸品等の「船橋らしい」産品を募集し、選考を行い「ふなばし産品ブランド」として認証します。さらに、認証された「ふなばし産品ブランド」の中から、グランプリを決定し、その魅力を市内外に広く発信することで、船橋市の知名度や都市イメージを高め、地域経済の活性化を図ります。

#### **※23年度は、「ふなばし産品ブランド協議会」を設置**

### **△朝市を定期的に関催**

( 3 5 0 万円)

地産地消を進めるとともに、多くの人たちが船橋を訪れることで、まちのにぎわいと地域経済の活性化を図ることを目的に朝市を開催します。23年度は3回開催しましたが、24年度は年5回開催します。

#### **※第1回目は6月9日(土)に船橋大神宮で開催予定**

## ※23年度開催実績

第1回 6月11日(土) 本町1丁目スクランブル交差点付近

第2回 9月10日(土) 市役所第2駐車場

第3回 12月10日(土) 天沼弁天池公園

## ●ベンチャー企業の活動を応援

(2680万円のうちの180万円)

ベンチャー企業の育成・支援を行うインキュベーション施設「ベンチャープラザ船橋」が設置されて、今年度で5年を経過し、契約期間を満了する企業が多数あることから、引き続き市内で事業を継続することを促進するため、卒業する企業が、市内で事業所等を賃借したときや取得したときに助成を行います。

## △中小企業への融資資金の

原資を金融機関に預託

(31億5000万円)

中小企業者が運転・設備資金を低利で調達しやすくするために、その融資資金の原資31億5000万円を金融機関に預託します。

※融資予定枠 221億円(預託金の7倍)

## **△中小企業診断士を派遣して**

### **経営に関する問題解決をサポート**

(100万円)

企業からの申し出による経営相談・経営診断（合計140万円）に加えて、23年度から、金融機関と連携して、支援が必要と思われる企業に対し、問題解決の助けとなるよう直接働きかける取り組みを行っています。引き続き、中小企業診断士が現場で適切なアドバイスや指導、さらに活用できる公的支援策の紹介、提案を行うことで経営再生や経営改善等を支援します。

**※23年度実績 4社に派遣**

## **△中小企業の緊急経営対策として**

### **受注機会の拡大を実施**

(5000万円)

依然として低迷する経済情勢に対応するため、市内の中小企業者を対象とした緊急経営支援策として、引き続き公共施設の小規模修繕を実施します。

## **●住宅リフォーム地域経済応援券を発行**

(6721万円)

地域経済の活性化と住環境の向上を支援するため、住宅のリフォーム工事を市内施工業者により実施した市民に対し、工事費用の10パーセントを商品券（住宅リフォーム地域経済応援券）で交付します。23年11月に実施した際に、受付初日に400人を超える応募があり、予算額に達したことから、24年度は予算を増額して実施します。

## ○支援検討会を設置して 若年無業者を支援

(1043万円のうちの43万円)

若年無業者を支援するため、保護者・本人向けのセミナーを開催します。また、若年無業者支援検討会を設置し、関係機関とともに支援内容を検討していきます。

### ※検討会の構成機関（案）

ジョブカフェちば、ハローワークふなばし、市保健所、市生活支援課、市総合教育センター、NPO等の若年無業者支援機関、大学教授等の有識者

## △梨の地域ブランド化を促進

(324万円)

船橋産の梨の知名度を高め、地域ブランド化を推進するため、農業協同組合が実施する各種のキャンペーン事業を通じ、広くPRしていきます。また、小松菜や枝豆の認知度を高め、販売を促進するため、結束テープ等の購入費にも引き続き助成します。

## ●新たに旭町にふるさと農園を開設

(142万円)

土と親しみながら収穫の喜びを味わい、農業への理解を深めてもらおうと、農家が開設する「ふるさと農園」の整備に対し助成します。旭町に新たに開設するほか、南三咲と前原東を再整備します。

### ※（仮称）旭町ふるさと農園 15a

南三咲ふるさと農園 18a

前原東ふるさと農園 22a

## **△農業振興地域整備計画を見直し**

**(420万円)**

優良な農地を保護し、土地の有効利用と農業の健全な発展を図るため、9年度に見直しをした現在の農業振興地域整備計画の見直しを、前年度に引き続き行います。

## **○漁業の生産性向上のための 施設整備などに補助**

**(1103万円)**

東京湾の漁業環境を守り、生産性の向上を図るため、施設整備やのり漁場の油濁監視事業にかかる費用の助成を行います。

## 医療の充実と健康づくり

### ●高度で質の高い医療を提供するため

#### 医療機器等を整備

(15億510万円)

医療センターでは、地域の中核医療機関として、引き続き医療機器等の整備を図り、救急医療を主体とする急性期医療、高度医療、緩和ケアなど、より高度で質の高い医療を提供するとともに、より一層の診療機能の充実と経営の健全化に取り組み、地域の医療機関と連携しながら、市民の医療ニーズに応じていきます。

#### ※整備する主な設備・機器

非常用自家発電設備（改修）、CTスキャナ装置、高圧蒸気滅菌器、自動採血管準備装置、放射線画像管理システム、総合生理検査システム

### ○（仮称）保健福祉センターの建設に向けて

#### 用地を取得し、基本・実施設計を実施

(8億893万円)

保健・医療・福祉サービスの拠点として、保健所、保健センターなどを併設した（仮称）保健福祉センターを北本町に建設します。施設は鉄筋コンクリート造りの5階建てで、25年度から3カ年で建設し、27年10月オープンの予定です。24年度は、建設に向けた用地の取得と基本・実施設計を行います。

#### ※（仮称）保健福祉センターの概要

建設場所 北本町1丁目905番46ほか

敷地面積 5666.65㎡

構造 鉄筋コンクリート造 地上5階建て

延床面積 約9200㎡

施設 保健所、中央保健センター、夜間休日急病診療所、中部地域包括支援センター、家庭児童相談室  
こども発達相談センター ほか

**○夜間休日急病診療所が  
指定管理者による運営に**

**(1億794万円)**

夜間や休日の昼間の急病患者を診療している、夜間休日急病診療所について、市が開設者となり、船橋市医療公社を指定管理者として運営します。

**※年間受診者数 1万6861人(22年度)**

**○在宅医療の体制づくりに向けて  
地域在宅医療推進協議会を設置**

**(83万円)**

高齢者が増える中で、住み慣れた地域で生活を続けられるよう、医療、介護、予防、生活支援サービスが適切に提供される、地域での体制(地域包括ケアシステム)づくりを進めています。体制づくりに向け、地域在宅医療推進協議会を設置し、システムの根幹となる在宅医療を担う機関の連携強化を図ります。

**○災害時に備え医薬品の備蓄**

**(164万円)**

大規模災害時における医薬品不足を補うため、災害時に傷病者収容所や後方病院として医療救護活動において中心的な役割を担う病院用に、医薬品を購入し看護専門学校に備蓄します。

## 都市基盤の整備

### ●都市計画道路や歩道、通学路の整備

(35億766万円)

都市計画道路3・3・7号線(南本町馬込町線)で進められているJR船橋駅南北を結ぶ工事が完了し、4月に供用開始するのをはじめ、都市計画道路3・4・11号線(本町本海川線)、都市計画道路3・4・25号線(宮本古和釜町線)など、都市計画道路7路線の整備を進めます。

また、中山法華経寺参道の電線地中化を引き続き進めるとともに、本中山地区において、車両の制限速度を時速30キロとするゾーン規制に伴う整備を行います。

さらに、児童・生徒、歩行者の安全確保を図るための通学路の整備や、交通の円滑化を図るための交差点の改良、さらに老朽化した橋りょうの補修を進めます。

・道路の維持	4億7152万円
・道路の整備、用地の購入等	7億5606万円
・橋りょうの維持	1億4000万円
・歩道の整備、交差点の改良、用地の購入等	9億5913万円
・都市計画道路の建設・用地購入・補償	11億8095万円

### △自転車レーンを北本町地区に整備

＜歩道の整備、交差点の改良、用地の購入等の事業＞

(4億2239万円のうちの1782万円) 50頁

昨年10月～11月に、社会実験を行った北本町地区に県内で2例目となる自転車レーン(自転車専用通行帯)を整備します。歩行者・自転車利用者の安全対策を求める地元の声に応えたもので、片側2車線ある車道のうち、1車線を自転車レーンとして路面をカラー舗装し、標識の設置などを行います。

#### ・自転車レーンを整備する路線

市道00-044号線(北本町2)の上下線1100メートル

## ○JR船橋駅南口の

### ペデストリアンデッキ整備に向けた実施設計

(2100万円)

鉄道事業者によるJR船橋駅南口の駅ビル建設に合わせて、現在のペデストリアンデッキと百貨店とを結ぶ新たなデッキを、27年度供用開始に向けて整備します。デッキは24年度に実施設計を行い26年度に着工する予定です。

## ●京成本線高架下に自転車等駐車を整備

(8930万円)

京成船橋駅と大神宮下駅に自転車等駐車を整備し、駅周辺の放置自転車の防止を図るほか、北習志野第2自転車等駐車の耐震補強設計を行います。

### ※自転車等駐車の概要

#### ○京成船橋駅（大神宮下駅側）

施工延長	172メートル
整備面積	1400平方メートル
収容台数	自転車 1402台      バイク 27台
工事予定	9月～25年3月

#### ○大神宮下駅（船橋競馬場駅側）

施工延長	30メートル
整備面積	300平方メートル
収容台数	自転車 172台
工事予定	7月～10月

## ○道路の空洞化調査を実施

(1200万円)

東日本大震災によって、液状化現象が多く発生した湾岸部の埋め立て地域のうち、京葉道路以南の比較的交通量の多い33路線について、道路の空洞化調査を行います。

※対象路線延長 約16.3キロメートル

## ●公園・緑地の用地取得と整備

(4億7311万円)

都市に潤いを与え、防災面からも重要な公園・緑地の整備を重点施策として位置付け、積極的に取り組んでいます。24年度は、(仮称)三山6丁目公園の用地を取得して整備を行うとともに、藤崎台公園の用地を取得するほか、(仮称)芝山2丁目公園、(仮称)田喜野井7丁目公園の整備をします。また、貴重な緑地を保全するため、(仮称)三咲5丁目緑地の整備をします。

・(仮称)三山6丁目公園、(仮称)芝山2丁目公園等の整備

8130万円

・藤崎台公園、(仮称)三山6丁目公園用地の購入

3億8032万円

・(仮称)三咲5丁目緑地の整備

1149万円

## ○運動公園のプール改修に向けた基本設計を実施

(1億2163万円のうちの800万円)

昭和46年にオープンした運動公園プール施設の老朽化が進んでいることから、競技用プールと合わせて、レクリエーション施設としてのプールを整備するため、改修の基本設計を行います。

※年間利用者数 2万6658人(22年度)

## ●アンデルセン公園の整備

(3億7541万円)

花の城ゾーンと自然体験ゾーンを結ぶ連絡橋を整備するほか、ワンパク城の改修工事を行います。

## ●近隣公園等のテニスコート等の

申し込みをインターネットで受け付け

(773万円)

これまで、窓口や往復はがきで受け付けていた、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、ふなばし三番瀬海浜公園のテニスコート等の申し込みを、インターネットで手続きができるようにし、利便性の向上を図ります。

## △土地区画整理事業で市街地整備を促進

(3億6042万円)

飯山満地区では、連続するシェルター（上屋）を設置するなど駅前交通広場の整備を進めるとともに、23年度から2カ年で事業計画の見直しを行っており、新たな事業計画案を策定します（工事費等と合わせて3億1652万円）。組合施行による小室地区では、引き続き助成を行い事業の促進を図ります（4390万円）。

## ●河川の整備で浸水被害の解消へ

(5億9065万円)

治水対策として、木戸川、高根川、大穴川などの改修を進めるとともに、浸水対策として山手地区などで排水路整備を行います。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ・木戸川（準用河川）の整備・用地取得等 | 3億5486万円 |
| ・高根川等（普通河川）の整備      | 1億4199万円 |
| ・山手1丁目等の排水路の整備      | 9380万円   |

## ○雨水貯留・浸透施設の 整備に向けた実施設計

(400万円)

雨水が一気に河川に流れ込んで市街地が冠水しないための、雨水流出抑制対策として、古和釜中学校グラウンドに雨水貯留・浸透施設を整備するための実施設計を行います。

## ○河川計画を策定

(1500万円)

水循環や貯留浸透などを踏まえた河川整備基本方針と、排水機場、水門等の改修方針の策定に着手します。

## △下水道普及率が24年度末に78パーセントへ

(248億2500万円)

下水道整備は、市域の約83%にあたる7110ヘクタールを下水道計画区域と定め、5つの処理区に分けて進めています。25年度末の下水道普及率80パーセントを目標に、24年度も継続的に下水処理場の施設整備や、各処理区の幹線管渠等の整備、面整備を進めます。

※下水道普及率 23年度末⇒約76%、24年度末⇒約78%

管きよ整備 ⇒ 高瀬、西浦、印旛、津田沼、高瀬暫定の各処理区

処理場整備

高瀬処理場 ⇒ 増設工事（第5期）

西浦処理場 ⇒ 改修・増設工事（第6～9期）

## ○下水道業務継続計画を策定

(1500万円)

生活基盤となる下水道が、大規模災害時に機能を維持するとともに、被害があった場合にも早期に機能が回復できるよう、下水道業務継続計画策定に着手します。

## ○護岸の改修に向け

### 調査と基本設計を実施

(2500万円)

東日本大震災により、市内の護岸にも被害があったことから、公有水面に面して設置されている市所有の護岸を改修するため、護岸の調査と改修の基本設計を行います。

※該当区域 ⇒ 日の出水路、栄水路の護岸

## ○UR賃貸住宅の一部を

### 市営住宅として借り上げ

(820万円)

市民の市営住宅への入居希望が多いことから、独立行政法人都市再生機構が管理する賃貸住宅の一部を市営住宅として借り上げ、住宅の供給を行います。

※借り上げ数 10戸

## 新公共交通システムの導入

### ●新たな公共交通の実証運行を継続して実施

(5239万円)

21年度に策定した「地域公共交通総合連携計画」に基づき、22年度から、新たな公共交通サービスとして、路線バスの実証運行を八木が谷、丸山、田喜野井の3地区で行っています。3年目となる24年度は、同じ地区で年間を通じて運行します。

また、同じく実証運行を実施しているオンデマンド方式は、23年度、八木が谷地区で運行区域を拡大したほか、新たに旭町・上山町地区、松が丘地区、新高根地区で実施しました。24年度は、同じ地区で期間を設定して実施します。

#### ※実証運行実施地区

##### ・路線バス

八木が谷地区、丸山地区、田喜野井地区（22年度～）

##### ・乗合タクシー（オンデマンド方式）

八木が谷地区（22年度～）

旭町・上山町地区、松が丘地区、新高根地区（23年度～）

### △西船橋駅のエレベーター設置に補助

(500万円)

バリアフリーのまちづくりを進めるため、鉄道事業者が設置するエレベーター等の設置事業に対して補助を行っています。24年度は、東西線西船橋駅のエレベーター設置費の一部を補助します。

#### ※1日あたりの乗降者数（22年度）

東西線西船橋駅⇒27万6164人

#### ※23年度までの補助金交付決定数⇒26駅

- ・JR総武線・武蔵野線⇒下総中山、船橋、津田沼、西船橋、船橋法典、南船橋、東船橋
- ・京成本線⇒船橋競馬場、京成西船、東中山、海神
- ・東武野田線⇒船橋、塚田、馬込沢

- ・ 東京メトロ東西線⇒原木中山、西船橋
- ・ 新京成線⇒二和向台、習志野、高根公園、北習志野、三咲、高根木戸、  
滝不動
- ・ 東葉高速線⇒北習志野、飯山満
- ・ 北総線⇒小室

## **環境対策の推進**

### **●地球温暖化防止に向けて**

#### **太陽光発電設備や高効率給湯器の設置費用の助成枠を拡大**

(4360万円)

温室効果ガスの削減を図るため、太陽光発電設備や高効率給湯器を設置した場合、設置費用の一部を助成していますが、引き続き総額を拡大して実施します(2000万円→4360万円)。

#### **※太陽光発電設備・高効率給湯器設置の助成**

21年度⇒国の補正予算を活用して実施(900万円)

22年度⇒市独自で助成

23年度は県の補正予算も活用して実施

(市2000万円+県補助金525万円)

### **△北部・南部清掃工場の建て替えと**

#### **資源リサイクル施設を建設**

(15億8614万円)

北部清掃工場では建て替えに向けて、解体工事、余熱利用施設の建設を含め、設計、建設から運営までを一括して行う民間事業者を選定するとともに、南部清掃工場では建て替えに向けた環境影響評価調査を行います。

また、持続可能な循環型社会に向けたごみ処理システムを整備するため、旧西浦町事業所跡地に23、24年度の2カ年で西浦資源リサイクル施設を建設しています。稼働は25年度の予定で、新しい施設では、粗大・不燃ごみの破碎・選別などがより効率的に行えるようになり、リサイクルの推進が図られます。

#### **※資源リサイクル施設の概要**

所在地 西浦1丁目17番3ほか

敷地面積 約8430㎡

処理能力 63トン/日

内訳) 不燃ごみ 29 トン/日、粗大ごみ 34 トン/日  
構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造一部鉄筋コンクリート造  
地上 3 階建

● ペットボトルのステーション収集を開始

(3 億 8 5 7 万円のうち 8 5 0 5 万円)

循環型社会に向けて、ビン・カンのステーション収集に加え、現在は出張所・公民館などで拠点回収しているペットボトルも 10 月からステーション収集を行います。

※市内のごみ収集ステーション 約 1 万 7 0 0 0 箇所

△ 一般廃棄物処理施設等整備基金に積み立て

(6 億円)

北部清掃工場、南部清掃工場などの、一般廃棄物処理施設等を計画的に整備するため、建設に伴う多額の財政支出に備え、22 年度に一般廃棄物処理施設等整備基金を設置し、計画的に積み立てています。

※ 24 年度末積立額 20 億円

## その他

### ●市民便利帳を全戸配布

(0円)

主に転入者向けに毎年発行している、市が提供するサービスや手続きなどの市民生活に必要な情報を掲載した「ふなばし市民便利帳」を全世帯へ配布します。作製・配布は民間事業者との協働事業により行い、その経費は広告収入によりまかなわれます。経費削減に加え、地域経済の活性化も期待されます。

※市内の世帯数 263,225 (24年1月1日現在)

前回の全戸配布 平成15年度(中核市移行時)

### ●「広報ふなばし」を増ページでお届け

(8895万円のうちの816万円)

年24回、毎月1日と15日に、タブロイド版8ページで発行している「広報ふなばし」のページ数について、情報量の増加に対応するため、年6回を10ページとし、市からのお知らせやまちの身近な話題など、より多くの情報を提供します。

### ○ふなばし三番瀬海浜公園の

#### 活用基本構想を策定

(4500万円のうちの500万円)

東日本大震災により、現在も休園しているふなばし三番瀬海浜公園の今後の活用方法について、さまざまな角度から検討を行い、基本構想をまとめます。

**○本庁舎 1 階フロア窓口環境の  
改善に向けた調査を実施**

( 6 3 0 万円)

市役所本庁舎 1 階フロアの窓口環境を改善するため、動線やレイアウト等の調査分析を行い、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。

**△中国・西安市からの代表団来船など  
姉妹都市・友好都市との交流事業を実施**

( 4 9 5 万円)

姉妹・友好都市との交流を図るため、西安市より代表団を受け入れるなど交流事業を行い、親善を深めます。

※西安市との友好都市提携 平成 6 年 1 1 月

**△公益活動を行う市民活動団体に支援金を交付**

( 8 0 9 万円)

公益活動を行う市民活動団体に支援金を交付する「市民公益活動公募型支援事業」を 2 2 年度に立ち上げ、市と市民が持てる力を出し合いながら協働のまちづくりを進めています。

**※市民公益活動公募型支援事業**

**・事業立上型支援金**

⇒設立から 3 年未満の市民活動団体が行う、新規の公益事業にかかる費用の支援（支援率 8 0 パーセント、限度額 2 0 万円）

**・事業提案型支援金**

⇒市民活動団体から提案を受けた、公益事業にかかる費用の支援（支援率 5 0 パーセント、限度額 1 0 0 万円）

※ 2 2 年度採択件数 立上型 7 件 提案型 2 0 件

※ 2 3 年度採択件数 立上型 6 件 提案型 1 5 件

※ 2 4 年度分応募件数 立上型 6 件 提案型 2 8 件

## ○中央卸売市場の経営展望を策定

(5億5844万円のうちの1550万円)

今後の市場運営の基本方針と行動計画を内容とする経営展望を、24年度からの2カ年で策定します。